

表. 令和6年度就農研修機関担当者研修会 アンケート

所 属	1 本日の研修会の内容は如何でしたか？	2 1でお答えいただいた感想の理由を教えてください。	3 今後、研修会で学びたい内容を教えてください。	次回の研修会は、いつ頃4 の開催を希望されますか？	
1 就農研修機関担当者	良かった	研修機関と支援機関が集まって意見交換する場が出来たことはありがたい。研修を運営する中で、今後も様々な課題がでてくると思うので、引き続き開催をお願いする。	研修機関として、何処まで研修生をサポートしていけばいいのか学びたい。	年度前半を希望	
2 就農研修機関担当者	良かった	就農研修機関の担当者として、相談に對しての対応、考え方を学べて良かった。	先進地のフォローアップ内容等	同時期で良い	
3 就農研修機関担当者	良かった	話が分かりやすかった。昨年4月より担当となり、考え方などあやふやな面があつたが、だいぶん明確になってきた。	—	年2回程度実施してほしい。	
4 就農研修機関担当者	良かった	いろいろな所の情報を取り入れたかったので、こういう会があってありがたい。どの担当者も、生産者を増やしたい気持ちは一緒だが、なかなか上手く進まないということも聞けて、安心した。講演を聞いて、アドレナリンが出了たので、頑張ろうと意欲がわいた。	後継者を呼び戻す魅力的な支援はないか？グループディスカッションで良いアイディアなどをいただきたい。	いつでも可	
5 就農研修機関担当者	良かった	各研修機関との情報交換ができた。実際の就農指導員による具体性ある講演内容であった。	—	—	
6 就農研修機関担当者	良かった	就農希望者への対応に関する課題などを関係機関で共有できた。講演内容は、大変参考になった。	—	—	
7 就農研修機関担当者	良かった	現在の悩みを事例として提示していただき、為になった。	具体的な事例協議（ケース会議）	4～5月頃	
8 就農研修機関担当者	良かった	平岡事務局長の話によって、どこの地域でも同じ課題を持っていると実感できた。そのうえで、県内の研修機関との情報共有が大切だと感じた。	情報、課題の共有	いつでも可	
9 就農研修機関担当者	良かった	経験、体験談からの対応等の話が大変ためになった。	—	10月	
10 就農研修機関担当者	良かった	悩んでいる内容が研修の中に多く含まれていた。対応策など、本当に勉強になった。	—	農繁期でなければよい特に夏場が参加しやすい	
11 就農研修機関担当者	良かった	JA、研修受入農家（部会）、地域とのつながりや、私たちの熱い思いが大切と共感した。	—	年に1～2回 情報共有の意味でも、担当者会は必要	

	所 属	1 本日の研修会の内容は如何でしたか？	2 1でお答えいただいた感想の理由を教えてください。	3 今後、研修会で学びたい内容を教えてください。	次回の研修会は、いつ頃4 の開催を希望されますか？
12	市町担当者	良かった	相談者の対応の仕方など、参考になった。また、実際の相談者や研修生の話など困る案件がどの地域でも共通にあることが分かった。	事業制度や担当が変わり、理解が不十分なまま相談者の対応に当たらなければならない場合があるので、制度の研修もしていただきたい。 また、就農時期と事業期間のタイミングが合わないことがあるので、誘導の仕方やスケジュールの立て方について、意見交換の場や研修があると良い。	—
13	市町担当者	良かった	講演の内容が非常に良かった。また、本取組を通じて、担当者間の連携が図れる点も良い。	国庫補助金の要綱では判断できない内容について、情報共有していただきたい。	10月頃 (新担当が業務に慣れてきた頃)
14	市町担当者	良かった	様々なケースの方の相談があるので、なかなか他人に聞けないようもあるが、一人悩まずに情報共有していきたい。		10月頃
15	県担当者	良かった	担い手確保に対する各地域の取組、課題などを常用収集することが出来た。 県内（特にいちごでの就農）が多くなっており、就農までの期間が短い中で、農地の確保や技術習得等に課題があるのではないかと考えている、	—	—
16	県担当者	良かった	講師の話が、熱量があり良かった。担当者だけでなく、チームでの活動が大切。	就農定着のための支援	—
17	県担当者	良かった	なんとなく感じていたことを改めて聞いて、納得した部分が多かった。今後の対応に活用したい。	就農後のフォローアップ方法、他県での取組状況	年1回程度
18	県担当者	良かった	講師の先生の経験に基づいた就農希望者に対する対応の仕方が参考になった。	—	同時期で良い
19	県担当者	良かった	就農相談の中で、就農希望者の理想が高すぎると感じる場面がこれまでにあったが、講演会の中で、その対応方法等を学ぶことが出来た。	他県の取組事例 (募集の仕方やフォローアップの仕方など)	—
20	県担当者	良かった	今回、初めてJA等の就農研修機関が一堂に会して意見交換等が出来たのは有意義であった。平岡事務局長の実践的な講演も興味深いものであった。	意見交換の時間が短いので、今後は改善が必要	8月を希望
21	県担当者	良かった	講師の話が実体験からのものであり、わかりやすかった。JAや市町と研修を共有できたのが良かった。ただ、意見交換の時間が短く、研修機関同士の意見交換があると良かった。	研修生の受入体制の事例 (園芸団地など他県を含む)	いつでも可

	所 属	1 本日の研修会の内容 は如何でしたか？	2 1でお答えいただいた感想の理由を教 えてください。	3 今後、研修会で学びたい 内容を教えてください。	次回の研修会は、いつ頃 4 の開催を希望されます か？
22	県担当者	良かった	講師の先生が博識で、様々な事例の引き出しを持っており、その時々の情景をイメージすることが出来た。欲を言うと、意見交換の時間をもう少し確保できれば良かった。	県内各農協からの就農研修の概要を学びたい。 (プレゼンいただきたい)	特になし
23	県担当者	良かった	実際、就農相談から研修に携わっている人からの講演で、とても参考になった。	研修後の就農で、上手くいった事例やそうでなかった事例について	特になし
24	県担当者	良かった	今までの記憶を思い出し、反省できた。	具体的な農地確保の実態や事例。 担当者の農地制度の基本、法律への理解を向上される必要がある。 農業委員会と担い手担当との連携のやり方。	—